

宏報



リシリ

76

9

 月号

KÔHÔ

RISIRI

No.66

利尻町合併20周年記念特集号



利尻町出身 時雨音羽先生詩碑 沓形岬公園に建立（S35年）

人口と世帯

世帯数	1,491
人口	6,563
男	3,280
女	3,283

昭和51年7月末日現在
(住民基本台帳登録人口)

9月号もくじ

利尻町二十周年に寄せて.....	2
利尻町20周年のあゆみ.....	3～4
利尻町20周年の歩み写真集.....	5～7
派出所だより.....	8
9月のこよみ.....	8
くらしの豆知識.....	9
ご存知でしょうか.....	9
戸籍のうごき.....	10
健康一口メモ.....	10

利尻町二十周年に寄せて



利尻町長 小田桐 清実

さてこの二十年間のわが利尻町の歩みをふり返って見るに決して平坦な途ではなかった。

戦後、わが国の社会情勢、経済事情は誠にきびしく、占領下にあつて物資は乏しく、国民の生活は極度に窮迫を告げていた。

御多聞に洩れず、わが町の住民生活もその影響を受けて苦しかつた。

これに加うるに、昭和二十九年のニシン漁を最後に、爾来今日に至るまで不漁を続け、民度は低下し、担税力がなくなり、町財政も著るしく逼迫するに至つた。

昭和三十三年度には、二千四百二十万円の赤字決算となり、遂に再建準備団体に指定され、翌三十四年度から四十一年度までの八年計画で解消することとして事実上、自治体としての自主性を失つた。

大火などの災害復興のこともあつたが、予定どおり赤字の解消を見、その後は黒字決算を続けて、昭和四十九年に至つたが、現在で

は予算規模も十億円代にふくれあがり、十年前に比し、約五倍となつた。

このことは、国の高度経済成長の余波を受けて、高福祉政策と、多様化した住民の要望にこたえるため、あらゆる公共施設の整備拡充に多額の公共投資を必要としたからである。

又、サロベツ原野を含めた、利札が国立公園に昇格したため、自然保護と、生活環境の整備が要請され、隣町との広域処理化を余儀なくされ、ごみ・し尿処理のため利尻郡清掃施設組合、学校給食組合のほか利尻・礼文消防事務組合などの一部事務組合をつくり、離島アロックの共同処理をすることになった。

その後世の変遷につれて制度も複雑化し、また歳月の長い流れの間には予期しない事件や災害があり、特に昭和三十九年五月十五日の杓形市街の大火は悲惨を極め、二百三十六戸が一瞬の間に灰燼に帰し、中心部は焼野原と化し、再起不能とさへ言われた程であつたが、住民のたくましい復興意欲と

国・道の温かい支援を得て、一年足らずで立派に復興し、今日見るように面目を一新したのである。

又、不可能と言われた飲料水の水源調査については、前北海道知事町村金五氏の絶大な援助のもと

に地下水源の水脈を発見し、杓形地区に次いで、仙法志地区に簡易水道を布設し、良質の水を豊富に供給することが出来た。また、長い間「利尻電気」として島民の手で育てて来た電気を北電に移管し電力の増強と施設の改善を図つたことも特筆大書すべき事柄だと思ふ。

教育については、利尻高等学校の道移管に次いで、各小学校の増築、杓形中学校の改築が行われたが、多年教育に貢献した蘭泊小学校が廃校となり、歴史を閉じて消えて行つた一コマは忘れられることの出来ない思い出である。

このようにわが利尻町二十年の足跡は実に目まぐるしい変転を遂げ、着実な歩みを続けて他に遜色のないまでに整備されたことは国や道の援助もさることながら、住民の深いご理解とご協力の賜であり、感謝に堪えないところである。

宗谷支庁にあって町村合併の行にあつた。私が縁あつて町長に就任したのは昭和三十七年八月で、現在第四期の後半に入ったが、この二十年の歩みの約四分の三を占め、しかも三代目である。

昔から「興るも、亡びるも三代目」と言われているが、三代目の持つ役割は大きく、責任の重大さを今更のように痛感している。

これからの課題としては、地場産業の振興によって民生の安定と過疎化の防止であるが、これも難事の中の難事であり、衆智を集め、創意と工夫を凝らし、思い切つた施策が望まれている。挙町一致の体制が必要である。

町は誰のものでもない。住民のものである。その意識こそは民主主義を基調とする議会制民主主義を確立する根本である。主権在民は理論ではない。具現することである。したがって住民参加の実をあげて社会連帯の本義に則り、責任と義務を明確にすることによつて、合併して新しくなつた利尻町の使命と存在価値があるのだ。

特に、地域的な対立感情や、利害に損われることなく、小異を捨てて大同に就き、渾然一体、力を合せて、新町の町づくりをしなれば、合併した意義がなくなると思ふ。新しい利尻町民としての意識が最も肝要である。

利尻町二十年の記念すべき年にあたり、私は過去に省察を加え、現状をよく分析し、将来の展望に立つて、発想の転換を図り、町民の負託にこたえるべく、覚悟を新たにし、今後の町政に臨む決意である。

終わりに利尻町の限りなき発展住民各位の御繁栄と御多幸を祈り「ごあいさつ」に代える。

旧杓形町と、旧仙法志村が対等合併して利尻町が誕生したのは、昭和三十一年九月で、今年は丁度満二十年になる。

当時、戦後の混乱がおさまらず国も、自治体も疲弊し、困憊（こんぱい）の極に達していたので、シヤアア勧告に端を発し、国では地方税制度の根本的な改革に乗り出し、地方自治体の税財政の建て直しと、行政事務の再配分を行いかつその規模の適正化を図る目的をもって、町村合併促進法を制定し、弱小町村の合併を勧奨されたので、この方針に基づき、両町村が合併した新しい利尻町が生まれたのである。

もともと、一島一町が望ましいということ、協議に入ったが、話し合いがつかず一島二町になつて現在に至つては、

利尻町20周年のあゆみ

西暦	年号	事柄	西暦	年号	事柄
1956	昭和31年	9月沓形町と仙法志村が合併し、利尻町が誕生する。人口10,025人(旧沓形町6,622人旧仙法志村3,403人)初代町長井田定勝。	1965	昭和40年	町営清掃事業始まる。 沓形保育所新築落成。 「愛の鐘」設置される。
1957	32年	4月利尻高等学校定時制課程水産科二種を置く同月利尻高校開校。佐野町長就任する。 高松宮殿下、同妃殿下ヘリコプターにて御来町され町民の歓迎を受ける。 仙法志に始めてテレビが映る。 仙法志で尊属殺人事件発生。			利尻、礼文一帯全国で第27番目の国定公園に指定される。 利尻高等学校道に移管され、道立利尻高等学校となる。 NHKテレビ中継所礼文町香深に建設され利尻町沓形難視聴地域から解消される。
1958	33年	沓形漁業協同組合荷捌所落成する。			国勢調査人口8,403人。
1959	34年	開基60年町村合併3周年記念式行なわれる。地方財政再建特別措置法により準用団体の指定を受けこの赤字額2,420万円の解消に努める。			沓形市街地都市計画区域設定を議決建設省から告示される。
1960	35年	郷土の詩人時雨音羽先生来町される。 「出船の港」の歌碑沓形岬に建立される。 国勢調査人口9,036人。	1966	41年	利尻電気漁業協同組合連合会発足。 利尻町大火復興祭行なわれる。 町村知事来町。 NHK慰安演芸開催。 道立利尻高等学校10周年をむかえる。 栄浜に灯台が灯る。 蘭泊漁港着工。 新湊漁港改良工事始まる。
1961	36年	仙法志小学校校舎増改築する。 利尻町国民健康保険仙法志診療所落成する。 沓形岬に霧信号所建設される。 利尻町国民健康保険病院開設する。 町立沓形保育所開所する。 新湊小学校60周年、久連小学校60周年をむかえる。			利尻町議会議員選挙定員20名に対し27名の候補者が出る。 道々利尻島線栄浜～新湊間及び沓形市街地の一部舗装になる。
1962	37年	利尻町議会議員総辞職。 佐野町長退職し、小田桐町長就任する。 自衛隊第二師団により利尻高等学校グラウンド及び久連小中学校グラウンドの新設工事行なわれた。			利尻町消防団第4分団車庫落成。 利尻昆布沓形地区大豊漁。 第1回島内駅伝競技始まる。
1963	38年	仙法志小学校70周年をむかえる。 仙法志港灯台設置。 稚内、利尻間のエアータクシー開始。 義宮正仁親王殿下御来町。 酒本俊平氏利尻町初の名誉町民となる。 利尻ハイヤー株式会社営業開始す。 町立仙法志保育所開設する。 NHK声くらべ、腕くらべ子供音楽会開催。	1967	42年	町営ユースホテル竣工。 保健福祉館竣工。 利尻町消防団本部車庫落成。 新湊荷捌所落成。 利尻町国民健康保険病院地方公営企業法により赤字再建団体に指定。 沓形発電所大改修、内燃発電機500KWを増設。 利尻電気導入三ヶ年計画完了する。掃海艇「りしり」「れぶん」命名のため沓形港に入港。 仙法志漁業協同組合事務所焼失。 利尻国定公園記念切手発売。
1964	39年	5.15沓形市街地大火、236戸焼失する。 沓形市街地大火視察のため町村知事始め、道庁幹部職員来町する。 NHK三つの歌開催。 稚内～沓形間に第3利礼丸就航、航行時間1時間短縮なる。	1968	43年	町村知事来町(ユースホテル、保健福祉館竣工式に出席のため) 町立蘭泊小学校廃校沓形小学校に統合。稚内保健所利尻支所竣工。沓形小学校改築。第1期工事完了。STVテレビ礼文放送局竣工。 仙法志保育所新築落成 NHK仙法志テレビ局竣工。 仙法志漁港新岸壁竣工。 第15回高体連寄地区柔道大会開催。
1965	40年	松浦運輸大臣大火復興後の視察のため来町。 大火で焼失した町役場庁舎始め、各官庁々舎新築落成した。 町営碎石事業始まる。 利尻町公民館仙法志本町に建設。 新湊小学校改築落成。			次ページへ続く

西暦	年 号	事 柄	西暦	年 号	事 柄
1968	昭和43年	新おたる丸就航。 小樽市との経済交流懇談会開催。 仙法志漁業協同組合事務所竣工。 錨泊、沓形間道々舗装になる。 仙法志長浜「千島桜」北海道天然記念物に指定 狹紅熱大流行する。 町章制定。 沓形港第二内港一部完成。 開基70年記念式典挙行する。 沓形小学校改築工事落成する。 自衛隊支援のもとに利尻山7合目見晴台に避難 小屋を設置。 水難救済会沓形救難所落成。 第1回道民スポーツ大会、駅伝競走利尻町で行 なわれる。	1972	昭和47年	暴風雨波浪による森林、道路、家屋など被害甚 大。 沓形地区に初めて簡易水道布設され良質の飲用 水が各戸へ通水される。 国民宿舎、の名称一般から募集。 国民宿舎第一期工事始まる。 浮島まつり歌詞一般から募集。 浮島まつり（郷土芸能）盛大に行われる。 この年 148千人の観光客が本町を訪れた。 暴風雨による町内全域停電（10日間にも及ぶ） 衆議院議員選挙が行われた。 ごみ処理施設起工式（東利尻町、利尻町共同で 処理。
1969	44年	仙法志支所改築工事落成する。 仙法志漁協荷捌所竣工する。 水源深索調査始まる。 沓形字神居地区に良質の水源が発見される 沓形、仙法志昆布大凶漁となり、漁獲共済補て ん給付が始めて適用される。 西田開発庁長官来町。 自衛隊支援のもとに車道利尻登山線工事始まる 林道日出線工事完成する。 総合研修センター工事始まる。 沓形展望山公園完成する。 第1回利尻浮島まつり開催。 離島で初の草地改良事業始まる。 沓形発電所に750KW発電設備完成する。 富野丘団地住宅建設工事着工16戸 国勢調査人口7,553人。 利尻島海岸一帯に流水接岸、海産物被害を蒙る 稚内、錨泊、香深間定期航路に始めてフェリー 第1宗谷丸が就航する。	1973	48年	仙法志小学校改築工事始まる。 新湊（第1種）漁港竣工した。 利尻岳で登山者遭難、自衛隊ヘリにより救出。 公安委員会指定の交通信号機新設された。 利尻島に初めてパトカー配置される。（これは 札幌エルムライオンズクラブより寄贈されたも の） 町営国民宿舎ありしり、堂々オープンした。 娯楽施設として北嶺ボールオープンした。 島内視察のため田中雄一北海道警察本部長、生 野英吾旭川方面本部長一行来町した。 この年こんぶ不漁 利尻礼文消防事務組合発足、本部及び消防署が 配置された。
1970	45年	仙法志字神磯地区に良質の水源が発見される 陸上自衛隊第2師団作業隊による利尻車道線開 設第2期工事始まる。 利尻町総合研修センター新築落成。 沓形小学校・中学校改築落成。 道々利尻島線蘭泊地区道路一部舗装。 衆議院議員・元首相岸信介氏来町。 北海道知事堂垣内尚弘氏来町。 公営住宅富野丘団地竣工。 海流の影響か、この年マグロ豊漁。 老人医療の無料化（1月1日）実施される。 第2宗谷丸就航（利尻～稚内間） 利尻富士愛護少年団結成される。 利尻電気漁業協同組合連合会が北海道電力株式 会社へ移管され、盛大に記念祝賀会が催された。 陸上自衛隊第2師団作業隊により利尻車道線第 3期工事完成。引渡式が行なわれる。 町道仙法志鬼脇線第1期工事完成。	1974	49年	仙法志地区簡易水道布設事業着手。 仙法志に町民屋内運動場完成。 沓形中学校グラウンド陸上自衛隊により着手。 利尻町長選挙が行われ小田桐清実氏4選する。 利尻町議会議員選挙行われる。（定員18名） 仙法志に水産種苗センター設置。 9月利尻礼文サロベツが日本最北端の国立公園 となる。 井田定勝氏、山本高司氏（東京在住）利尻町名 誉町民となる。 名誉町民山本高司氏他界す。 この年観光客207千人が訪れた。
1971	46年	久連小学校老朽危険建物改築工事着工 航路標識事務所沓形に集約化する 交通事故死ゼロ1500日達成（50.7.20） 北海道銀行利尻支店閉鎖 沓形漁業協同組合製氷冷凍施設新築落成 仙法志漁業協同組合冷凍冷蔵施設新築落成 北洋丸（船長米田三郎）種富町沿岸に坐礁遭難 せるも乗組員全員救助される。 仙法志地区簡易水道布設事業完成 国勢調査人口6,485人	1975	50年	自衛隊第2師団により新湊小学校グラウンド新設 工事完成 仙法志地区電話自動化なる。
1972	47年		1976	51年	

利尻町20周年の歩み

写真集



名誉町民(S38年)
故 酒本俊平氏



名誉町民(S49年)
故 山本高司氏



名誉町民(S49年)
井田定勝氏

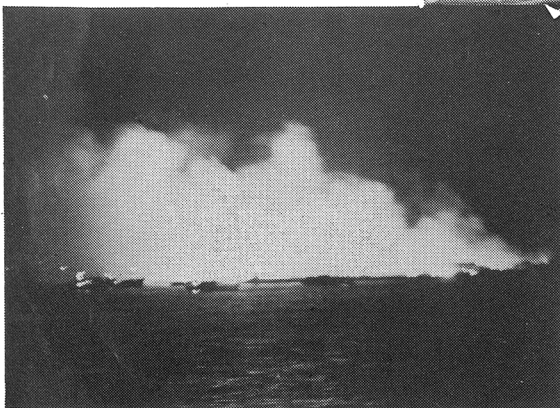


▲義宮正仁親王殿下、現常陸
宮殿下利尻島に来島され町
民の観迎を受ける
(S38年7月14日)



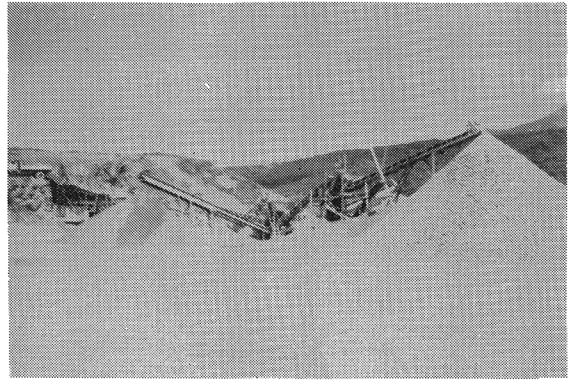
▲沓形市街に大火発生 203世帯 898人が焼
け出された。

(S39年5月15日)



◀夜陰を焦がす大火の炎は数10米にも昇る
(海上より写す)

▼道々利尻島総合舗装される
(S46年)



▲町営碎石事業始まる (S40年)




▲利尻町開基70周年
記念式典
(S44年)



▲千島桜「仙法志長浜」天然記念物
に指定される
(S43年)



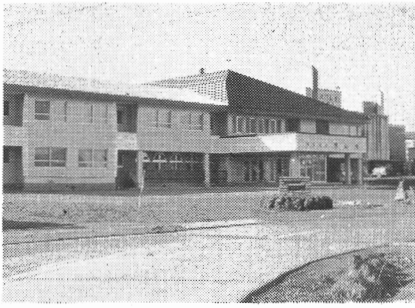
記念パレード
(S44年) ▶



町章の由来

(昭和43年5月1日制定)

遠く沖の方からさか巻く波間に見える秀れい利尻山を表現したもので、北の最果てのきびしい自然条件と、波の線を円くしたのは「一円融合の和」を表現したものである。また波の外側の曲線と内側の曲線は「り」をかたどり、尻の尖った線は「し」を横にしたもので、「り」は二度重ねたものである。



▲国民宿舎りしり完成
島内一の宿泊施設を誇る
(S48年)



▲第一回りしり浮島
まつり実施



近隣騒音の 防止を

最近、店舗、事務所、一般家庭が密集している地域で、ピアノ、ステレオなどの音響楽器や冷暖房機器などから出る音に対する苦情が増加しています。

これらの音は、隣り近所の人にとって、最初のうちは我慢できても、「うるさい音」としての感情的高まりによって、ついには我慢ができなくなり、いわゆる近隣騒音となつて苦情にまで発展します。

私達の身の回りには、騒音を生ずるいろいろな器物があるため、近所同志が互に加害者、被害者となる立場にあります。

近隣騒音をなくするためには、お互いに隣り近所への影響を十分

考え、日常生活での道義的問題として、自制と騒音防止措置に心をくばることが大切です。

お互いに近隣騒音を防止し快適な日常生活を送るよう心掛けましょう。

いか釣漁業の 海難防止

本道周辺のいか釣漁業は、着業隻数も多く、本道の沿岸漁業の中心となつています。

一方海難事故も年々多発し、例年さけ、ます漁業、たら漁業とともに「海難三悪」の一つに挙げられており、遂に一昨年以來、他漁業を抜いて二年連続海難事故のトップを占めています。

しかも、今年、道南海域で解禁日を昨年より半月早めたことも

どうぞよろしく



形所署警察署長
形所署警察官
木間 補任する

八月の定期異動で前渡辺警部補の後任として旭川警察署から着任されました。

利尻町は目下交通事故死ゼロ二、〇〇〇日を目指して頑張っているとの事です。今後は交通事故の絶滅と暴力追放、少年非行防止に力を入れて参り度いと考えて居りますのでどうぞよろしくお願い致します。

趣味は囲碁三段、剣道六段で町内の皆様と一度はお手合せをお願い致します。

あつて、事故の多発化が憂慮されている状況にあります。

このため道は、第一管区海上保安本部及び道漁船海難防止センターと協議の上、五月には「いか釣漁船海難防止推進要綱」を定め、関係漁業者の自覚と注意を喚起するとともに、関係団体と連携を密にして防止対策の推進に努め、海難事故トップの汚名返上に取組んでいます。過去のいか釣漁船の海難発生状況は年々増加の一途をたどり、四十九年は、七十五隻、五十年は、いままでの最高の八十三隻を記録しています。

月別では、秋の最盛期九、十月が最も多く発生しており、海難種別では、機関故障が断然多く、夜間操業のため衝突、火災、乗り揚げがこれに次いでいます。

このなかでも特異な海難事故は、火災事故で、四十九年十隻、五十年十七隻と多発傾向にあります。

このような状況から、今年のいか釣漁船の操業にあつては、次の事項を必ず守り、海難事故防止に万全を期してほしいものです。

- 一、機関の総点検と故障防止
- 二、あらかじめ天候を確認すること
- 三、集団操業と相互連絡の励行
- 四、過労、睡眠不足による人身事故、海中転落の防止
- 五、火災防止に全乗組員が注意すること

「派出所、だより」



■運転者のみなさんへ

住宅街や裏通り、または公園や遊園地など子どもの遊び場付近の道路には夏休みで子どもたちの姿が多く見られるようになります。

このような場所を走行するときは、通常以上に子どもたちの動向に注意し、安全運転を徹底しましょう。

■地域のみなさんへ

子どもたちに、道路で遊んではいけないという指導をしても、他に安全な遊び場所が確保されていなければ、子どもたちは結局道路で遊ぶ以外に方法はありません。地域のみなさんが協力して、子どもたちの手近かな所に安全な遊び場所を定めてやるようにしましょう。その上で、道路に遊んではいけないことを、地域の大人がみなさんで徹底して指導してやるようにしましょう。

■家庭のみなさんへ

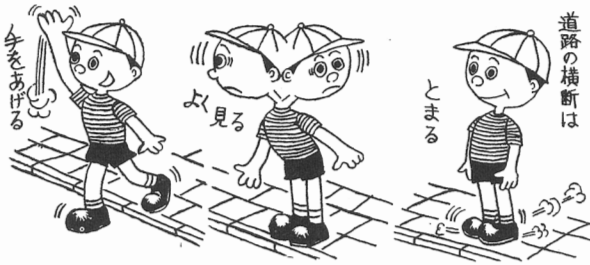
子どもが屋外に遊びにでかける

ときには、とくにとびだしをしないうこと、道路で遊ばないことを繰り返し指導するようにしましょう。また、とびだしを防ぐために、

家の周辺の道路で、実地に一時停止する位置を子どもと一緒に確認しておくのが良い方法です。とくに幼児や小学校低学年生に対しては、このような具体的な指導が必要です。

そして、道路を横断するときや道路に出るときは、止まる、よく見る、手をあげるという三つの習慣を身につけるように指導しましょう。

道路の横断は
とまる
見る
手をあげる



行方不明者相談所開設される

みなさんの家族や近所の方で家出をされたり、出張や出張先より、また突然所在が不明になったり、方はおりませんか。

道内では昭和三十九年から現在まで約二、〇〇〇人の方が行方不明となっております。

この中には、ご不幸にも犯罪の被害者となったり、すでに死亡され身元がわからないまま、淋しく無縁墓地に葬られている方もおられます。

このような方を少しでもなくしたいということから今年も次の日程で「行方不明者相談所」を開設いたします。

個人の名誉と秘密は固く守りますのでその消息を案じて心をいためられている方は、お気軽にご相談においで下さい。

- 「北海道警察本部」
- 九月六日 旭川市六条十丁目
- 七日 道警察旭川方面本部
- 九月十四日 稚内市中央三丁目 稚内警察署

※各相談所とも午前九時三〇分から午後四時まで開設いたします。

九日のしよみ

- 九月一日 二百十日・防災の日
- がん征圧月間・性病予防週間
- 九月二日 降伏文書に調印する
- 九月七日 白露
- 九月八日 十五夜
- 九月九日 菊の節句
- 九月十一日 二百二十日
- 九月十二日 新橋〜横浜間に鉄道開通する。
- 九月十三日 司法保護記念日・世
- 九月十五日 敬老の日・老人福祉週間
- 九月二十日 彼岸の入り・動物愛護週間・航空記念日
- 九月二十三日 秋分の日
- 九月二十四日 結核予防週間
- 九月二十六日 洞爺丸転覆
- 九月二十九日 横浜に初めてガス灯がつく

季節の話題

お年寄り

老人の自治区を作ろう、という計画が着実に進められております。ホテルに三百人、洋風民宿に二百七十人、その他二百人という大収容力を持つ老人村を作り、周辺には農園や牧場があつて、都会から来た老人はホテルなどに泊りながら、楽しみとして野菜を作ったり、家畜の手入をする、まるで夢のようなお話。

この計画を進めているのは年金福祉事業団の外郭団体である年金

保養協会が、景勝の地陸中海岸に近い岩手県下閉伊郡田老町に五十二年から九年計画で作る、いわば「老人パラダイス」岩手県といっても黒潮の関係で冬でも暖かく、老人が生活するのに適しているといわれます。

現地は今や過疎化が進みつつある中で、この計画が大賛成とか。この様な結構な計画が立てられたのも、将来強大化する「老人パワー」対策のようです。

昭和五十年九月一日現在六十五歳以上のお年寄りは全国で八百七十五万人で総人口の七・九%という事ですが、昭和八十年になると五人に一人は六十歳以上の人で占められ、全くの老人国になるといわれております。

そうなるといわれないながら社会生活を送る立場から、堂々と権利を主張して生きる老人へと変わっていくかもしれません。しかし現実はまだまだきびしいものがあります。

年金の増額、経験を生かせる仕事に欲しい、医療制度の充実など問題はたくさん残っております。だれしも避けては通れない老人問題、敬老の日だけチャホヤすることとはやめて、じっくり考えてみたいものです。

◆ご存知でしょうか!!◆

自動車の燃料は、一寸した心がけて相当量の節約ができます。

○停車中に、一分間エンジンをかけたままにしておく、約一〇〜一五ccのガソリンを消費します。全国のガソリン車が約二千万台として、一分間アイドリングを減らせば、中型車で地球を一七〇周分のガソリンが節約になる計算です。

○チョークは、始動しやすくするための装置です。チョークしたままアイドリングすると、ふつうの二・六倍ものガソリンを、ムダに消費することになります。必要なき以外のチョークは絶対やめましょう。

○すぐれたドライバーは、同じ量のガソリンで未熟者の倍の距離を走るといいます。空ふかし、急発進、急加速、急減速の繰り返しは、貴重なガソリンを空中にまき散らしているようなものです。静かに発進して、おだやかな加速をするように心がけましょう。

○市街地を三五キロで走る場合でも、トップのほうがサードより燃料消費量が少なくすみます。

また六〇キロを越すと、空気抵抗が大きくなり、同じ距離を走るために使用する燃料が増加します。トップギヤで四〇〜六〇キロが最も経済的です。

○ガソリンは、走るための大事な燃料です。

中型車が一日五〇回空ふかしをすれば、二〇〇cc〜二五〇ccのガソリンをムダにします。

このことは、車を約二キロメートルも走らせることができる量です。

空気の汚れを少しでも防ぐことと、ガソリンの節約のため、或いは大切なエンジンの保護の見地から、空ふかしは絶対やめたいものです。

(物を大切にす生活)

住民課 住民係



◎二日酔いしない飲みかたの秘訣

胸を張って、姿勢をよくしてお酒を飲むと、少し位酒量が過ぎても二日酔いしたり、悪酔いはしません。たいていの人は、カウンタ

ーやテーブルに両肘をつきながら、背を丸めるようにして盃をはこびがちですが、実は、これがいけないのです。肺を圧迫して呼吸を浅くし、酸素の吸入を不十分にして飲むと二日酔いする場合があります、医学的にも証明されています。また、サカナを食べながら飲めば、まず、二日酔いは避けられるとい

うのが常識ですが、これも事実です。大いに食べながら飲めば、い

くぶん酒量があふえても、二日酔いはまぬがれるものです。

(住民課 住民係)

お茶の葉は、買ったときは香りがよいのですが、永くになると、湿気が吸いこんで、味もわるくなるものですが、二・三日使う分だけ小さい茶筒にとり、残りは大きな茶筒のまま、ポリ袋などにおさまって冷蔵庫にいられておきますと、いつまでも香りよく、おいしさもかわりません。

◎お茶は冷蔵庫に保存するとよい

警察官・婦人警察官・交通巡視員の採用試験の実施

次の日程により警察官の採用試験を実施いたしますので御案内します。

第四十三回警察官採用試験
第一次試験日
昭和五十一年十月三日「日」

採用予定日
昭和五十一年四月以降

申込み受付
昭和五十一年七月十日から

申込み締切
昭和五十一年九月二十四日

第二回婦人警察官・第九回交通巡視員採用試験
第一次試験日
昭和五十一年十一月十四日「日」

採用予定日
昭和五十一年四月以降

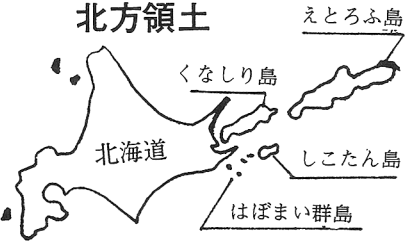
申込み受付
昭和五十一年九月月上旬の予定

申込み締切
昭和五十一年十月下旬の予定

なお、この試験の詳細については、試験日の前に公告します。これらの試験についての問合せは道警察本部か、各方面本部の警務課、または最寄りの警察署にお尋ね下さい。

「北海道警察本部」

美しいふるさと 北方領土



▲北方領土はこんなに近くこんなに広い▼

- 第1、 択捉島 (3.139km²)
- 第2、 国後島 (1.500km²)
- 第3、 沖繩島 (1.254km²)
- 第4、 佐渡島 (857km²)
- 第5、 奄美大島 (709km²)

◀本土からの距離▶

- 第1、 貝殻島 3.7km
(歯舞群島)
- 第2、 淡水島 4.0km
(路島)
- 第3、 水島 7.0km
(歯舞群島)
- 国後島 16.0km
(野付半島より)
- 佐渡島 31.0km

泰平一家

志呂比本水



氏名	保護者	続柄	住所
北島 章哉	利行	長男	富野
米田 郁美	正勝	長女	泉町
北村 健一	正人	長男	沓本町
小坂 和代	喜一	長女	蘭泊
小坂 善一	明己	長男	蘭泊
田中 英靖	卓治	長男	政泊
浜口 毅	薫	長男	政泊
米脇 美奈	博	長女	仙本町
栗田 直樹	隆一	長男	仙本町
三上 信悟	隆広	長男	御崎



お誕生おめでとう
ごいいます



いつまでも
お幸せに



自7月1日
至7月30日

氏名 年 齢 住 所
葛巻 キワ 六一歳 泉町

おくやみ
申し上げます

沓形字本町柿元正宏と楽団ジョー
ク一同から金一封

交通遺児募金として

沓形字柴浜 田島クサ殿

お見舞返しを廃して

沓形字種富町 土田豊太郎殿亡妻

沓形字泉町 加藤 明殿 亡父

沓形字泉町 葛巻芳則殿 亡母

沓形字緑町 成田 勇殿 亡息

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

沓形字泉町 沓形字泉町 沓形字泉町

◎ご厚意に感謝します

このたび、次の方々から愛情銀行にそれぞれ金一封が預託されました。紙上を借りてお礼を申し上げます。

健康一口メモ

胃腸の 気になる あなたに

毎年受けよう胃部検査



★自覚症状のないことが多い
胃ガンは自覚症状がないことが多く、症状があつたとしても一般の胃痛に似たような症状ですから、ガンかどうかはわからないのです。
★早期にみつければ治る
早期胃ガンというのは、胃の粘膜だけにとどまっている胃ガンをいいます。この時期に手術すれば一〇〇%助かります。しかし、粘膜をこえると治癒は期待できません。

★どんな検査をおこなうのか
胃部検査はエックス線間接撮影

が主です。胃をからっぽにして(水もダメです)、バリウムという白い液を飲みます。そして、いろいろな角度から五、六枚撮影します。時間は五分くらいです。
★第二次検査はかならずうけよう
第二次検査をうけるようにいわれた人は、忘れずにならざるうけなければなりません。また、そうでない人も、一年後にふたたびうけるようにしましょう。

(保健係)



観光土産品の認定証

▽観光地で土産用として販売している食品のうち、業界の取決め事項(公正競争規約)に合格したものにつけられます。
▽過大な包装、不当表示をしておらず、必要な事項だけを正しく表示していることを示しています。

発行 利尻町

住民課広報交通安全係

印刷

旭川機総北海